

令和7年度 社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事業報告

社協基本理念

島だからこそできる

家族のような

“互近助” どうしの支え合い

そんな福祉のまちを

住民とともに目指します

令和7年度 社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会 事業報告

大崎上島町が策定した「第3次地域福祉計画（令和6年度～5か年）」に、社会福祉協議会は地域福祉を推進する中心的な団体として、地域課題の把握から地域生活課題の解決とがつながる施策の検討、安心できる暮らしの確保のための権利擁護支援、ボランティア活動の調整機能と負担感の少ない手助けサービスによる住民参加型サービスの充実が求められています。

本会は、地域福祉を推進する中核機関として、令和4年度からの「第4次地域福祉活動計画」に基づき、大崎上島町が策定した「第3次地域福祉計画」と協働し地域共生社会の実現のために、各事業を積極的行いました。

住民の皆様と共に“住民が安心して暮らし続けられるまちづくり”に向け、「第4次地域福祉活動計画」（4年目）に沿い、令和7年度重点事業として、①相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、相談を受け止める「町域の福祉総合相談窓口」の構築。②新たな福祉活動ができる人材（ボランティア等）の確保に向けた「赤い羽根ボランティアスクール」の開催。③住民が気軽に集える地域の居場所を確保し、住民のつながる通いの場として「サロン活動」の拡充・強化。④小地域における共助の仕組みづくりを推進するため「地域づくり会議」の組織化等に取り組みました。

地域包括支援センターでは、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント等を実施するとともに、地域包括支援ネットワーク会議を定期的を開催し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し事業を実施しました。

大崎上島町社協居宅介護支援事業所では、公正中立の立場で利用者の選択に基づき介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供しました。また、町からの委託事業である介護認定訪問調査の実施等、介護保険事業の推進に協力しました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。※〈 〉の中の数字は昨年度の実績です。

1. 法人運営部門

(1) 役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回理事会 令和7年6月5日（木） 午後1時30分～ 出席者：10名
 - 報告事項ア 会長の職務の執行状況について
 - 報告事項イ 令和6年度決算監査の報告について
 - 報告事項ウ 第4次地域福祉活動計画の進捗状況について
 - 第1号議案 令和6年度事業報告(案)及び収支決算(案)の承認について
 - 第2号議案 職員給与規程の一部改定について
 - 第3号議案 令和7年度一般会計（第1次）補正予算(案)の承認について
 - 第4号議案 新役員候補者の決定について
 - 第5号議案 評議員候補者の推薦について
 - 第6号議案 令和7年度定時評議員会の招集について
 - 第7号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
 - 第8号議案 評議員選任・解任委員会の招集について
- ・第2回理事会 令和7年6月25日（水） 午後1時28分～ 出席者：9名
 - 第9号議案 会長、副会長の選定について
- ・第3回理事会 令和7年9月27日（金） 午後1時30分～ 出席者：8名
 - 第10号議案 令和7年度一般会計（第2次）補正予算(案)の承認について
 - 第11号議案 新役員候補者の決定について
 - 第12号議案 令和7年度第2回評議員会の招集について
 - 協議事項1 第14回ふくしのまちづくりのつどいの開催について
- ・第4回理事会 令和8年3月9日（月） 午後1時30分～ 出席者：7名
 - 報告事項ア 会長の職務の執行状況について
 - 報告事項イ 地域人材確保推進体制整備事業の実施について
 - 報告事項ウ 令和7年度定期（中間）監査報告について
 - 報告事項エ 大崎上島町ふるさと納税の交付金について
 - 報告事項オ パート職員の採用について
 - 報告事項カ フェリー乗船券取り扱い幹旋事業について
 - 第13号議案 職員給与規程の一部改定について
 - 第14号議案 令和7年度第3次補正予算(案)の承認について
 - 第15号議案 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について
 - 第16号議案 第三者委員の選任について
 - 第17号議案 令和7年度第3回評議員会の招集について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回評議員会 令和7年6月20日（金） 午後1時30分～ 出席者：14名
 - 報告事項ア 令和6年度決算監査の報告について
 - 報告事項イ 職員給与規程の一部改定について
 - 報告事項ウ 第4次地域福祉活動計画の進捗状況について

- 第1号議案 令和6年度事業報告(案)及び収支決算(案)の議決について
- 第2号議案 令和7年度一般会計(第1次)補正予算(案)の議決について
- 第3号議案 新役員の選任について

- ・第2回評議員会 令和7年10月15日(水) 午後1時30分～ 出席者:14名

報告事項ア 第14回ふくしのまちづくりのつどいの開催について

- 第4号議案 令和7年度一般会計(第2次)補正予算(案)の議決について
- 第5号議案 新役員の選任について

- ・第3回評議員会 令和8年3月27日(金) 午後1時30分～ 出席者:17名

報告事項ア 令和7年度定期(中間)監査報告について

報告事項イ 職員給与規程の一部改定について

報告事項ウ 大崎上島町ふるさと納税の交付金について

報告事項エ 地域人材確保推進体制整備事業の実施について

報告事項オ 第三者委員の選任について

報告事項カ パート職員の採用について

報告事項キ フェリー乗船券取り扱い幹旋事業について

第6号議案 令和7年度第3次補正予算(案)の議決について

第7号議案 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)の議決について

③監査会(会場:木江保健福祉センター)

- ・第1回監査会 令和7年5月26日(月) 午後1時30分～ 出席者:2名

内容:令和6年度 決算監査 業務監査並びに会計監査

- ・第2回監査会 令和7年11月27日(木) 午後1時30分～ 出席者:2名

内容:令和7年度 定期(中間)監査 事業並びに会計監査

④評議員選任・解任委員会(会場:木江保健福祉センター)

- ・第1回評議員選任・解任委員会 令和7年6月20日(金) 午後3時45分～

⑤各種委員会(会場:木江保健福祉センター)

- ・第1回苦情解決に係る第三者委員会 令和7年7月30日(水) 13時30分～

⑥課題別委員会(会場:木江保健福祉センター)

- ・感染症対策委員会 令和7年9月9日(火) 13時00分～13時15分

- ・虐待防止検討委員会 令和7年9月9日(火) 13時15分～13時30分

(2)経理事務・財務管理

関係法令に則り適切に処理を行った。

(3)職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員連絡会議

- ・連絡調整会議(地域福祉係) 延べ2回開催(9/7、11/27)

々 (総務経理係) 延べ2回開催(9/6、10/21)

- ・管理職会議 開催なし

②役員・職員研修会

- ・役員研修 ④の役員出張・研修に記載

- ・役員職員研修会 新任職員研修会 令和7年4月1日(火)11:00～16:00 2名参加
虐待防止に関する研修会 令和7年4月1日(火)14:00～14:50 2名

虐待防止に関する研修会 令和7年10月14日(火)16:00～15名
 感染症に係る研修会 令和7年10月16日(木)16:00～ 12名
 介護支援専門員研修会(人権)令和7年11月14日(金)13:30～6名
 人権研修会 令和7年11月20日(木)10:30～12:00 1名参加
 人権問題研修会 令和8年2月25日(水)10:00～11:30 2名参加
 々 令和8年2月25日(水)13:30～15:00 3名参加

③役職別、業務・担当別研修会等への参加

- ・職員研修(職種別研修) ⑤の職員出張・研修に記載
- ・自主研修 部落解放同盟広島県連合会連続人権講座 8月23日(土)13:00～ 1名参加
 部落解放・人権政策の確立を求める大崎上島集会 11月7日(金)18:30～2名
 大崎上島町人権文化講演会 令和7年12月6日(土)13:00～ 3名参加
- ・伝達研修 自主研修の資料を回覧し、伝達を行った。

④役員出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
2月3日	令和7年度「市町社協会長会議・知事を囲む会」	広島市 リーガロイヤルホテル広島	有田
2月16日	令和7年度 広島県社会福祉協議会「ふれあい基金」運営委員会	広島市 広島県社会福祉会館	有田

⑤職員出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
4月3日	雇用保険手続き	竹原市 ハローワーク竹原	塩飽
4月4日	在宅リフレッシュ交流事業 参加車両の運転及び同行	千光寺公園	井上美 賀志谷
4月4日	令和7年度市町老人クラブ連合会事務局長 会議	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
4月17日	生野島ミニデイサービス 今後について話し合い	生野島老人集会所	安本 岸中
4月20日 4月21日	令和7年度老人クラブ活動活性化推進委員 会	広島市文化交流会館	藤原仁
5月22日	令和7年度 福祉サービス利用援助事業「か けはし」基本研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
5月23日	令和7年度 第1回精神障害者地域生活支 援検討会	広島県東広島庁舎	安本
5月30日	令和7年度 生活福祉資金(コロナ特例貸 付)償還促進説明会	オンライン	松本
6月26日	令和7年度 広島県入院者訪問支援事業 第1回実務者会議	オンライン	安本

6月27日	令和7年度生活福祉資金貸付事業新任担当職員研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
6月30日	令和7年度「ひろしま社協活動推進会議」第1回地域福祉担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
7月2日	令和7年度「ひろしま社協活動推進会議」第1回管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原金
7月10日	令和7年度第1回福祉サービス利用援助事業「かけはし」担当課長等会議	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
7月14日	令和7年度広島県における避難者支援連携会議	オンライン	藤原仁
7月15日	令和7年度市町社協ボランティア活動・福祉教育担当者会議	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
7月18日	令和7年度第1回法人後見事業推進会議	オンライン	松本
7月25日	令和7年度第2回精神障害者地域生活支援検討会	広島県東広島庁舎	安本
7月26日	コロナ特例貸付フォローアップ支援事業「生活相談会」	三原市 保健センター	松本
7月28日	第2回呉広域ネットワーク会議	広島家庭裁判所 呉支部	塩飽
8月1日	令和7年度「ひろしま社協活動推進会議」第1回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
8月4日	令和7年ふくし教育推進セミナー	広島市 広島県社会福祉会館	安本
8月12日	令和7年度フォローアップ支援担当者会議・第1回相談支援研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
8月18日	令和7年度精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム研修会	オンライン	安本
9月2日	令和7年度福祉サービス利用支援事業「かけはし」第1回生活支援員フォローアップ研修	大崎上島町 社会福祉協議会本所	井上美 松本
9月18日	令和7年度広島県生活困窮者自立支援事業従事者研修及び生活保護地区担当者研修	広島市 広島県健康福祉センター	井上美
9月24日	行政・社会福祉協議会・災害担当者向けオンライン研修会 第2回「避難所運営・在宅避難者等支援編」	大崎上島町 社会福祉協議会本所	藤原仁
9月25日	令和7年度社協経理研修	広島市 広島県社会福祉会館	井上

9月25日	令和7年度 権利擁護支援アドバイザー事業 第4回オンライン相談会	オンライン	松本
9月26日	福祉サービス利用に関する代理人兼復代理人届出書提出同意確認	竹原市 安田病院	松本
9月30日	令和7年度 地域ネットワーク交流会in竹原・大崎上島	竹原市 竹原市役所	井上美
9月30日	これが社協のスタンダード～個と地域づくり支援を一体的にすすめるテーブルセミナー	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽 藤原仁
10月8日	令和7年度 福祉サービス利用援助事業「かけはし」第2回生活支援員フォローアップ研修	大崎上島町 社会福祉協議会本所	井上美 松本
10月20日	令和7年度 広島県ひきこもり等対策事業	オンライン	井上美
10月23日	サービス担当者会議	東広島市 つばさ作業所	松本
10月29日	令和7年度「ひろしま社協活動推進会議」第2回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原金 塩飽
11月7日	令和7年度 精神障害者地域生活支援研修会	東広島市 市民文化センター	安本
11月7日	デカパン方式で広がる地域支援の「わ」	東広島市 市民文化センター	賀志谷 安本
11月14日	令和7年度 広島県社会福祉大会	広島市 JMS アステールプラザ	藤原金
11月14日	「とびしま街道食事会」	呉市 かつら蒲刈本店	安本 岸中
11月14日	令和7年度 人権研修（高齢者の人権問題）	大崎上島町役場	賀志谷 金原
11月20日	令和7年度 人権研修	大崎上島町 本庁会議室	井上太
11月25日	令和7年度 生活福祉金貸付事業担当者研修	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
11月28日	令和7年度 第4回精神障害者地域支援検討会	東広島市 東広島庁舎	安本
12月5日	令和7年度 第1回市町被災者サポートボランティアセンター運営者研修	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
12月5日	令和7年度 広島県生活困窮者自立支援事業従事者研修 従事者研修②	広島市 広島県健康福祉センター	井上美

12月8日	令和7年度「ひろしま社協活動推進協議会」 第2回管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原金
12月10日	令和7年度 野外研修活動	柳井市	藤原仁
12月11日	令和7年度 市町老人クラブ連合会会長・事務局長合同会議	広島市 国民宿舎湯来ロッジ	藤原仁 高田
12月12日	令和7年度 第2回市町被災者生活サポートボランティアセンター運営者（マネージャー）養成研修	広島市 広島県社会福祉会館	藤原金
12月12日	令和7年度 生活福祉資金（コロナ特例貸付）関係機関合同会議	オンライン	松本
12月18日	令和7年度 下期フォローアップ支援協議会-今後の取り組みと協力依頼について-	オンライン	塩飽 松本
1月14日	共同募金委員会 動画作成勉強会	オンライン	安本
1月21日	令和7年度 第2回リーダー養成研修	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
1月23日	令和7年度 第5回精神障害者地域生活支援検討会	広島県 東広島庁舎	安本
1月29日	令和7年度 地域ケア関係機関連絡会議	オンライン	安本
1月30日	令和7年度かけはし専門員・法人後見担当者等研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
2月4日	令和7年度「ひろしま社協活動推進会議」 第3回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
2月17日	令和7年度 第2回福祉サービス利用援助事業「かけはし」担当課長等会議	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
2月17日	令和7年度 外国人住民対応職員研修会	オンライン	井上美 松本
2月18日	令和7年度 生活福祉資金（コロナ特例貸付）第2回フォローアップ相談支援研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
2月27日	「かけはし事業の課題と方策について」 「法人後見事業の課題と方策について」	オンライン	井上美 松本
3月4日	令和7年度 市町社協事務局長会議（「ひろしま社協活動推進会議」第3回管理職部会）	広島市 広島県社会福祉会館	藤原金
3月6日	令和7年度 かけはし専門員・法人後見担当者等研修	広島市 広島県社会福祉会館	松本
3月6日	令和7年度 第6回精神障害者地域支援検討会	東広島市 東広島庁舎	安本

3月6日	令和7年度 広島国際大学瀬戸内イキイキプロジェクト活動報告会・2025年度の振り返り	呉市 広島国際大学呉キャンパス	藤原仁
3月11日	令和7年度 社会福祉協議会等被災地支援に携わる担当者向け研修（第二回プロボノ協働力強化部会）	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
3月13日	令和7年度「ひろしま社協活動推進協議会」第3回地域福祉担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
3月13日	利用者様施設見学への同行	東広島市 ユースタイルホーム東広島	賀志谷
3月17日	広島県身体障害者団体連合会 令和7年度 第2回総会	広島市 広島県視覚障害者センター	安本
3月18日	納税相談	竹原市 竹原税務署	藤原金 塩飽
3月19日	「飲酒と健康について～お酒の正しい知識とアルコール関連問題～」	大崎上島町 東野文化センター	安本 岸中

（４）法務に関する業務

・資産総額の変更登記 令和7年6月30日（月）

（５）保健福祉センター管理受託事業

木江保健福祉センター及び東野保健福祉センターを次のとおり管理受託した。

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロン、また、社協ふれあいサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室1	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
149名	185名	558名	1,577名	229名	2,698名

〈2,983名〉

消防署の立入検査 実施なし

消防訓練の実施 令和7年11月5日（水） 参加者：10名

②東野保健福祉センター利用者数

相談室	調理室	保健指導室	機能訓練室	診察室	リラクゼーションルーム	多目的室	合計
324名	510名	3,976名	4,754名	756名	1,723名	644名	12,687名

〈11,936名〉

消防署の立入検査 令和8年2月26日（木）

消防訓練の実施 令和7年11月12日（水） 参加者：6名

（６）第4次地域福祉活動計画の進捗管理

令和3年度に策定した「第4次地域福祉活動計画（令和4年度～令和8年度）」の4年目であり、進捗状況の確認を行った。

(7) 業務継続に向けた取組の強化

感染症や災害が発生した場合であっても、必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築するために研修や訓練等を行った。

- ・ B C P（自然災害）に係る訓練の実施 令和7年11月5日（水） 参加者：10名
- ・ B C P（自然災害）に係る訓練の実施 令和7年11月12日（水） 参加者：6名
- ・ B C P（感染症）に係る研修会 令和7年10月16日（木）16:00～16:30 12名

(8) 県立広島大学との連携

県立広島大学の人間福祉学の授業で地域教養ゼミナールという科目があり、本会でフィールドワーク（講義とディスカッション）を実施した。

- ・ 大崎上島町の住民が安心して暮らすための課題への対応策に関するインタビュー調査

2. 地域福祉活動推進部門

(1) 小地域福祉活動推進事業

①地域づくり会議の開催

- ・ 垂水地区 第1回 令和7年8月27日 午後7時～
区長・民生委員・巡回相談員が集まり、令和元年作成のつながりマップの更新
- 第2回 令和7年12月17日 午後7時～
班長・地区役員にも参加いただき、つながりマップ更新の報告

②区長・民生委員・高齢者巡回相談員合同研修会の開催

- ・ 東野地区：令和7年6月2日（月） 午後2時15分～午後4時15分
東野保健福祉センター（社協東野支所）機能訓練室
- ・ 木江地区：令和7年6月4日（水） 午後1時30分～午後3時30分
木江保健福祉センター（社協本所）機能訓練室
- ・ 大崎地区：令和7年6月6日（金） 午後1時30分～午後3時30分
大崎上島開発総合センター 大会議室

<内容> 1) 【説明】大崎上島安心見守りサービス事業について
避難行動要支援者について
健康福祉課 課長補佐 村山 吉郎 氏
健康福祉課 川上 慎司 氏
町の災害対策・機材について
総務課 庶務係 越智 祐吾 氏

2) 【グループワーク】各地区の災害対策・見守り活動について共有

③小地域福祉活動推進会議の開催

開催日：令和8年2月4日 13:30～14:50

場 所：木江保健福祉センター 機能訓練室

内 容：社協事業説明 地域づくり会議の報告
各事業所との情報共有

参加者：17団体

(2) 住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①各関係機関との連携

- ・地域自立支援協議会の定例会へ出席し、連携を図った。
- ・福祉・介護人材確保等推進協議会を設置し、人材の安定的な確保・育成・定着に向けての取組について協議した。

②住民組織代表者（区長会、民児協等）への事業説明や会議への参加

3地区（東野、大崎、木江）の区長会に出席し、事業説明と協力をお願いした。

大崎上島町民生委員児童委員協議会定例会（4月）に出席し、事業説明と協力をお願いした。

地域包括ネットワーク会議、地域包括・在宅介護支援センター情報交換会に出席し、社会資源を活かした個別ケースへの助言を行い、事業関係者と連携を図った。【包括：再掲】

（３）ボランティア活動や地域福祉活動の推進・支援

①新たな担い手の確保のための地域応援隊（かみじまネット・外出支援・サロン・巡回相談員）きっかけ講座の開催

- ・赤い羽根ボランティアスクール

<第1回> 開催日：令和8年3月12日（木）13：30～15：00

内 容：講義「心と経験によりそうボランティア活動」

～多様性を認め合う好縁社会のために～

講 師：松浦 真英 氏（清光寺 住職）受講者7名

<第2回> 開催日：令和8年3月17日（火）13：30～15：00

内 容：活動紹介「地域の居場所づくりのための活動を知る」

発表者：高原 由美 氏（向山サロン日向ぼっこ 代表者）受講者12名

- ・運転協力員育成事業（福祉有償運転者講習会）

<第1回> 開催日：令和7年4月6日～4月12日 参加者：0名

<第2回> 開催日：令和7年10月5日・10月11日 参加者：5名

②既存の担い手が活動を継続できるように活動別研修会、合同研修会の開催

- ・ふれあいサロン協力員連絡会

開催日：令和8年2月6日 場所：木江保健福祉センター機能訓練室 参加者：53名

- ・ボランティア交流会（かみじまネット・介護支援ボランティア・寄り添いパートナー）

開催日：令和8年1月20日 場所：木江保健福祉センター機能訓練室 参加者：27名

③大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

- ・被災者生活サポートボラネット推進会議

開催日：令和7年10月21日（火）

場 所：木江保健福祉センター 機能訓練室 参加者：13名

内 容：被災者生活サポートボラネット推進マニュアルの改訂について
運営者研修について

- ・災害ボランティアセンター運営者研修

開催日：令和8年3月3日（火）

場 所：木江保健福祉センター 機能訓練室 参加者：13名

内 容：災害ボランティアセンター事業説明

防災時シミュレーション・災害ボランティアセンター運営体制の確認

④多世代交流の支援

大崎海星高等学校の大崎上島学への協力

・インタビュー調査

開催日：令和7年9月3日（水）

場 所：木江保健福祉センター 機能訓練室 参加者：生徒10名

内 容：大崎上島町の高齢者の抱える課題、生徒にできることなど

・ふれあいサロンへの参加・調整

山尻サロン 令和7年10月5日（日）、12月7日（日）

大田サロン 令和8年1月25日（日）

（４）ふれあいいきいきサロン等の活動支援

①ふれあいサロン事業

誰もが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防のためのプログラム等を利用者と協力者とで実施した。概ね、各会場で月1回～2回開催した。

・地区サロン開催状況

	サロン名	実 施 場 所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	岩白サロン	岩白会館	11	45	87
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	12	43	166
	郷サロン	木江会館	10	44	169
	天満サロン	天満会館	11	62	149
	野賀サロン	天寿会館 木江保健福祉センター	11	60	75
	木江サロン	木江小学校 体育館	1	3	41
	上の谷サロン	上の谷会館	12	42	49
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	22	66	179
	明石サロン	明石会館	27	71	391
【東野】	外表サロン	外表集会所	12	43	193
	鮎崎サロン	鮎崎集会所	24	24	243
	垂水サロン	垂水集会所	2	7	41
	古江サロン	古江集会所	5	37	94
	小原サロン	小原集会所	9	33	83
	大田サロン	大田集会所	10	18	80
【大崎】	山尻サロン	山尻集会所	13	0	168
	東原下サロン	東原下集会所	5	23	58
	原下サロン	原下集会所	12	40	349
	片浜サロン	片浜集会所	9	34	155
	本郷サロン	本郷集会所	11	75	105
	向山 ひなたぼっこ	向山海辺の家	11	59	332
	大西サロン	大西集会所	10	68	325
	原田サロン	西野公民館	10	56	205
	大串サロン	大串集会所	11	46	268

合 計	271	999	4,005
	〈262回	900名	3,748名〉

②よってみんさい屋（小地域型サロン）事業

空き家を利用し、地域協力員が主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数：よってみんさい屋中野 49回 毎週火曜日開催

よってみんさい屋大串 89回 毎週火・金曜日開催

スタッフ：延べ348名（中野：96名・大串：252名）

利用者：延べ1,349名（中野：491名・大串：875名）

内 容：在宅看護師による健康相談（月1回）、円山忠信先生による健康セミナー（年8回）、作品展示、絵手紙、砂かけ地蔵まつり、作品づくり、展示（大崎郵便局など）、学生との交流会、定期食事会、音楽など

（５）住民参画型在宅福祉サービス「かみじまネット」事業の充実

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）が支え合い、助けあう互助活動を行った。

利用内訳と総数

活 動 内 容	利 用 回 数
通院の付き添い（外出支援）	197回 〈202回〉
お出かけ支援（病院、自宅～車まで）	2回 〈0回〉
掃除の手伝い	11回 〈10回〉
ゴミの分別・処理	11回 〈13回〉
草取り、庭の木・花の処分	13回 〈11回〉
重たいものの移動	1回 〈2回〉
タンスの整理	2回 〈2回〉
その他（入院準備、引越しの お手伝い）	3回 〈0回〉
合 計	240回 〈242回〉

登録協力員： 63名 〈63名〉

・第1回かみじまネット推進委員会

開催日：令和7年8月19日 場所：木江保健福祉センター 保健指導室 参加者：4名

内 容：令和6年度かみじまネット事業報告・令和7年度研修計画について

・第2回かみじまネット推進委員会

開催日：令和8年3月25日 場所：東野保健福祉センター 保健指導室 参加者：3名

内 容：令和7年度ボランティア交流会実施報告 令和8年度かみじまネット事業計画について

（６）障害児者福祉サービスの推進

地域自立支援協議会の定例会（児童部会）、わかばの会総会や定例会に出席し、障害のある方への支援体制について協議した。

（７）福祉教育・啓発活動

①広報活動

- ・社協だより発行（No.264～No.275）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活動を行った。また、各事業においては随時案内を行い、住民への啓発に努めた。

- ・ホームページ（<http://www.syakyo.net/>）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（PDFファイル）を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②第14回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」

- ・大崎上島町、大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施した。

開催日：令和7年11月3日（月）13：30～15：30

場 所：大崎上島文化センター ホール神峰 参加者：305名

内 容：オープニングセレモニー 広島叡智学園中学校・高等学校 器楽アンサンブル

第1部 式典 感謝状贈呈（対象者：14名）

第2部 講演「共に生きる支え合いの地域づくり」

講師：広島県社会福祉協議会地域福祉課 課長補佐 松井 寛泰 氏

③地域リーダー研修会

開催日：令和7年7月17日（木）18：30～19：50

場 所：大崎上島文化センター ホール神峰 参加者：112名

内 容：1）講演会「自分も相手も幸せになれる 相続・遺贈セミナー」

＜講師＞日本赤十字社広島県支部 相続相談士 湊 大輝 氏

2）説明 社協会員会費の募集について 総務経理係 塩飽 篤司

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

認定こども園ひかりえん、大崎上島幼稚園、大崎小学校、東野小学校、木江小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、広島叡智学園中学校・高等学校の8校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動へ助成を行った。

⑤福祉教育「出前講座」

社会福祉協力校から福祉教育「出前講座」の依頼がなかった。

（8）当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

- ・大崎上島町老人クラブ連合会事務局
- ・単位老人クラブの育成支援

【介護予防健康増進事業】

ア) 高齢者スポーツ大会

- ・東野・木江地区高齢者スポーツ大会

開催日：令和7年6月1日（日） 場所：東野屋内運動場 参加者：149名

- ・大崎地区高齢者スポーツ大会

開催日：令和7年6月14日（土） 場所：大崎小学校体育館 参加者：194名

イ) グラウンド・ゴルフ大会

- ・第31回グラウンド・ゴルフ大会

開催日：令和7年5月22日（木） 場所：シーパーク大串 参加者：107名
・第32回グラウンド・ゴルフ大会

開催日：令和7年10月8日（水） 場所：シーパーク大串 参加者：115名
ウ）野外研修活動事業

開催日：令和7年12月10日（水） 研修先：柳井市 参加者：69名
エ）高齢者総合教室

・ディップフラワー

開催日：令和7年12月3日（水）

場所：大崎上島開発総合センター 調理室・大会議室 参加者：22名

・料理教室

開催日：令和8年1月27日（火）

場所：東野保健福祉センター 調理室・保健指導室 参加者：19名

【地域活動研修会】

ア）東野・木江地区地域活動研修会

開催日：令和8年1月24日（土）

場所：東野保健福祉センター 機能訓練室 参加者：129名

内容：第1部 盛谷フォークソング同好会による演奏会、第2部 活動発表会

イ）大崎地区地域活動

実施期間：令和7年4月～令和8年3月

内容：平和塔清掃活動

参加者：延べ140名

ウ）木江地区地域活動研修会

開催日：令和8年3月30日（月）

場所：木江保健福祉センター 機能訓練室 参加者：18名

内容：第1部 取釜康之氏による落語、第2部 会員交流（モルック）

【地域指導者講習会】

開催日：令和7年10月27日（月）

場所：東野保健福祉センター 機能訓練室 参加者：29名

テーマ：「悪質商法にだまされないために」

講師：竹原市消費生活相談室 相談員 天野 真由美 氏

②障害者団体の育成援助

・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

・大崎上島町障害者スポーツ大会の開催（令和7年度より「ふれあいスポーツ大会」と名称を変え開催）わかばの会、ふれあい工房と合同開催

・わかばの会活動支援（定例会、総会への出席、事務的な処理についての相談・支援）

③大崎上島町遺族会連合会事務局

・令和8年3月末を以って、大崎・木江・東野支部の活動を終了した。

④日本赤十字社事業への協力

・日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

ア）出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
2月25日	令和7年度日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者会議	広島市 日本赤十字社 広島県支部	藤原 (仁)

イ) 日本赤十字社 活動資金募集活動

赤十字運動月間5月

地 区	活動資金実績額(円)
木江地区	379,700円 〈378,000円〉
東野地区	361,100円 〈372,150円〉
大崎地区	636,000円 〈652,000円〉
合 計	1,376,800円 〈1,402,150円〉

⑤共同募金運動への協力

・大崎上島町共同募金委員会事務局

ア) 出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
6月17日	広島県共同募金会 第192回評議員会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
8月28日	令和7年度共同募金委員会業務推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	安本
3月11日	広島県共同募金会 第193回評議員会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
3月25日	令和7年度共同募金配分交付式	広島市 広島県社会福祉会館	藤原

イ) 共同募金実績(募金運動月間:10月1日～3月31日)

募 金 種 類	実 績 額
戸 別 募 金	1,338,100円 〈1,332,150円〉
法人・事業所募金	532,500円 〈542,500円〉
学 校 募 金	69,523円 〈75,360円〉
職 域 募 金	306,100円 〈296,200円〉
店 頭 募 金	165,011円 〈167,287円〉
街 頭 募 金	6,221円 〈0円〉
合 計	2,417,455円 〈2,413,497円〉

(9) 地域包括支援センターの受託経営【包括:再掲】

(10) 地域福祉財源の造成、助成事業

①会員会費の募集状況

(木江地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額(円)
一 般	637 〈641〉	637,000 〈641,000〉
賛 助	109 〈110〉	327,000 〈339,000〉
合 計	746 〈751〉	964,000 〈980,000〉

(大崎地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一 般	1,159〈1,186〉	1,159,000 〈1,186,000〉
賛 助	87 〈 94〉	289,000 〈 308,000〉
合 計	1,246〈1,280〉	1,448,000 〈1,494,000〉

(東野地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一 般	626 〈611〉	626,000 〈 611,000〉
賛 助	112 〈110〉	383,000 〈 394,000〉
合 計	738 〈721〉	1,009,000 〈1,005,000〉

(合 計)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一 般	2,422 〈2,438〉	2,422,000 〈2,438,000〉
賛 助	308 〈 314〉	999,000 〈1,041,000〉
合 計	2,730 〈2,752〉	3,421,000 〈3,479,000〉

②寄付金受納状況

寄 付 種 別	寄付件数 (件)	寄付受納額 (円)
香 典 返 し	34 〈 48〉	1,740,000 〈1,470,000〉
生前のお礼	72 〈 64〉	3,220,000 〈1,705,000〉
一 般 寄 付	25 〈 38〉	348,893 〈 518,494〉
合 計	131 〈147〉	5,308,893 〈3,693,494〉

3. 福祉サービス利用支援部門

(1) 地域総合相談事業

- ①くらしの相談会【生活困窮者自立支援事業：再掲】
- ②高齢者巡回相談員情報交換会【生活困窮者自立支援事業：再掲】
- ③地域包括支援ネットワーク会議【包括：再掲】

(2) 権利擁護事業

①法人後見事業

成年後見制度の仕組み理解や、行政、家庭裁判所との連携強化のために、県社協や家庭裁判所主催の研修会、会議へ出席した。また、県社協の協力のもと権利擁護セミナーを町と共催した。健康福祉課から中核機関連業務の一部を受託した。

②日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業「かけはし」）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

ア 支援回数

月	利用登録者	生活支援員 支援回数	職員対応 支援回数	計
4	30 名	8 回	61 回	69 回
5	29 名	17 回	42 回	59 回
6	30 名	11 回	52 回	63 回
7	30 名	10 回	63 回	73 回
8	27 名	4 回	57 回	61 回
9	28 名	9 回	50 回	59 回
10	29 名	10 回	55 回	65 回
11	28 名	12 回	52 回	64 回
12	28 名	6 回	53 回	59 回
1	27 名	9 回	58 回	67 回
2	27 名	6 回	51 回	57 回
3	26 名	10 回	43 回	53 回
計	339 名	112 回	637 回	749 回

イ 新規利用契約締結者数 4名〈5〉

ウ 利用終了者数 7名〈4〉

(3) 生活困窮者自立支援事業（くらしの相談支援室）

経済的自立を目的とし複合的な課題に向き合いその人なりの自立をめざし、自己肯定感や自尊感情を確保できるよう寄り添った支援に務めた。

①くらしの相談会：年3回（6、10、2月）開催した。

②高齢者巡回相談員情報交換会：年7回開催した。

令和7年度 新規相談受付件数と継続支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	5
継続	17	17	11	18	24	6	8	11	10	15	15	9	161

(4) 資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業 貸付件数 7件〈7〉

貸付金額（償還金残高） 990,490円〈1,291,046円〉

※新型コロナ特例貸付 6件、生活福祉資金 1件

生活福祉資金貸付事業（コロナ特例貸付分償還）に係る業務

生活困窮者の生活状況に応じた適切な支援やコロナ特例貸付の借受人を対象とした、フォローアップ支援等を行った。

②高額療養費貸付事業 貸付件数 0件〈0〉

③民生資金貸付事業 貸付件数 6件〈6〉

貸付金額 307,000円〈225,770円〉

償還金残高 247,000円〈217,000円〉

滞納件数 4件 滞納金額 190,000円〈132,000円〉

(5) 災害見舞金支給事業

・0件

(6) 緊急用食料品等給付事業

・0件

(7) フード・マッチング事業

・15件

4. 在宅福祉活動推進部門

(1) 居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

①ケアプランの作成

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員：2名配置）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置付けたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行った。

また、プランによるサービス実施状況の把握、サービス提供効果の評価などを行い、その状況を保険者（国保連）に報告し、介護保険料の請求を行った。

サービス利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
55	53	53	51	55	53	55	54	51	46	45	44	615

②介護認定訪問調査

要介護認定申請（新規を除く。）に伴う要介護認定調査を町から受託し、申請者の状態を把握するため「能力」「介助の方法」「障害や現象（行動）の有無」について訪問し、調査を行った。

介護認定調査実績

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	6	4	5	7	2	7	6	6	5	3	2	4	57
その他市町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③在宅福祉事業等利用申請

④出張・研修

担当している利用者の入院先や入所先と入退院や在宅復帰を円滑に行うために入退院前・退所前カンファレンスへ参加した。また、利用者により良い介護支援サービスの提供が行えるよう、専門職としての知識や質を向上させるために介護保険制度や居宅介護支援に係る研修へ参加した。

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
7月20日	救急搬送に伴う同行支援	三原市 三原城町病院	賀志谷
1月28日	退院前カンファレンス	東広島市 安芸津病院	賀志谷
2月18日	退院前カンファレンス	竹原市 馬場病院	賀志谷
3月25日	退院前カンファレンス	竹原市 安田病院	賀志谷

⑤サービス担当者会議

利用者ごとに介護支援専門員はケアプラン原案を作成し、サービス調整を行った後、利用

者や利用者家族、提供されるサービス事業者の担当者を集めてケアプランの内容を検討する会議を開催した。このサービス担当者会議は、利用者の状態像の変化などによる、ケアプランを変更する際にも開催した。

⑥介護サービス情報の公表

介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められており、公表制度を通じ介護サービス事業者が利用者の支持を得られるよう、サービスの質の改善への取り組み、サービス全体の質の向上を図ることを目的に本会事業所の情報も公表した。

(2) 在宅介護者家族会の支援（在宅介護者リフレッシュ交流事業の実施）

介護を担う家族が3か月に1回のペースで集まり、家族としての思いや悩みを共有したり、日頃の在宅介護の状況を話したり、知識や知恵、あるいは地域の様々な情報を交換することで、介護に向かうエネルギーを得る地域の介護仲間同士の支え合いの場となるよう開催を支援した。

活動報告

月 日	内 容	場 所	参加者
4月4日	リフレッシュ交流会	安芸津 正福寺、 尾道 千光寺公園	2名
4月18日	令和6年度活動報告 令和7年度活動計画 交流事業の振り返り	大崎すまいる一む	2名
7月18日	安心見守りサービス・シルバー人材 センター利用について	大崎すまいる一む	3名
10月24日	大望月邸見学・お茶会	大望月邸	2名
1月16日	新年会（令和8年度リフレッシュ交 流事業について）	久万田	4名

(3) 社協ふれあいサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、自立高齢者を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター 利用申請（登録）者：40名

サービス内容及び参加延人数

内 容	人 数 （ 名 ）
健康チェック	1,687名 〈1,589〉
生活指導	1,687名 〈1,589〉
昼 食	1,687名 〈1,588〉
送 迎	1,687名 〈1,554〉

主な行事及び企画行事

実施月	行事・グループワーク	作品づくり	介護予防活動
4月	お花見（ドライブ）	カレンダー作り（折り紙で トマト、ピーマン、ナス）	脳トレ（数字ぬり）
5月	前年度の健康管理表（配布） 東小、大崎小運動会見学 薔薇ガーデン鑑賞	壁画 折り紙で（藤）	言葉遊び（犬と猫）
6月	警察、職員による訪問購入 の寸劇	七夕の願い事	脳トレ（都道府県つなぎ） 脳トレ（難読漢字）
7月	コロコロダーツ 安心見守りサービス説明 （役場担当者）、新舞踊鑑賞	作品作り（折り紙でカエル、金魚）	熱中症について 脳トレ（言葉かくれんぼ）
8月	ポケットボール 夏祭り（かき氷・ヨーヨー 釣り他）	夏祭り用 折り紙（提灯） （朝顔・葉っぱ）	割りばし出し入れ
9月	ボッチャ	折り紙で（干し柿） 敬老の日のお祝いカード カレンダー作り（折り紙で トンボ、コスモス）	リズム体操 脳トレ（私を探して・何の物語？）
10月	シャツフルゴルフ ミニ運動会		脳トレ（私はだれでしょう？ 動物偏）
11月	紅葉ドライブ		脳トレ（○×クイズ）
12月	クリスマス会（ハンドベル演奏など）	クリスマスリース作り （折り紙でポインセチア、ブーツ）	ヒートショックに注意 脳トレ（口腔体操）
1月	初詣、おと姫バス説明会 新舞踊鑑賞	絵馬（願い事）	
2月	進水式見学	作品作り（折り紙でお雛様）	脳トレ（私はだれでしょう？ 野菜偏）
3月	ふれあいサービス （スライド鑑賞）1年間		脳トレ（春と言えば 花・木偏）

（４）生野島出前ミニデイサービス事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員兼送迎員、保健指導員の派遣によりミニデイサービス事業を開催した。

対象者：生野島地区在住の高齢者

場 所：生野島老人集会所

回 数：２３回（２４回）

参加者：延べ66名〈83名〉

(5) 認知症高齢者コミュニティ・ケア「夢ハウス」事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のデイサービス事業を行った。

実施月	利用者数	開催 日数	備考（活動）
4 月	26 名	9 日	佐々木造船進水式 原下お大師さんお参り 花見ドライブ 体操 パズル おやつ作り ドリル ぬり絵 自己紹介 談話など
5 月	17 名	7 日	散歩 お大師さんお参り 歌 バラ見学 パズル ドリル 談話など
6 月	26 名	9 日	散歩 ドライブ お大師さんお参り 歌 パズル ドリル 七夕飾り 談話など
7 月	23 名	8 日	お大師さんお参り 歌 七夕飾り パズル 踊り観覧 談話など
8 月	19 名	6 日	佐々木造船・小池造船進水式 お大師さんお参り 歌 誕生会 談話など
9 月	26 名	8 日	散歩 お大師さんお参り 歌 パズル 誕生日会 ドリル 談話など
10 月	29 名	8 日	小池造船進水式見学 散歩 お大師さんお参り 歌 誕生会 パズル ぬり絵 計算トレーニング 談話など
11 月	18 名	6 日	散歩 お大師さんお参り 歌 ぬり絵 いもだんご作り 談話など
12 月	23 名	8 日	もちつき（東野小学校） ふれあいサービスでの クリスマス会に参加 わっか作り ぬり絵 など
1 月	20 名	7 日	お大師さんお参り 八幡神社初詣 歌 ぬり絵 いもだんご作り お抹茶点出し 東野福祉センター踊り見学 談話など
2 月	17 名	6 日	散歩 歌 ぬり絵 誕生日会 豆まき 談話など
3 月	22 名	9 日	散歩 歌 ぬり絵 計算トレーニング 談話など
合計	266 名	91 日	

〈256名 92日〉

(6) 外出支援サービス事業

令和7年度外出支援延日数：651日

外出支援協力員登録者数：50名（令和8年3月31日現在）

利用実績

介護保険該当者や障害者（行政に利用申請、許可が必要）の通院の送迎を行った。

区 分	延 回 数
通院（町内）	2,030 回 〈1,915〉

通院（町外）	830 回 〈 632〉
合 計	2,860 回 〈2,547〉

（７）高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する70歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員（４２名を配置）が訪問活動を行った。

① 高齢者世帯等訪問活動実績（概ね週１回訪問）

地 区 名	ひとり暮らし世帯 訪問延回数	ふたり暮らし世帯 訪問延回数
木江地区	6,321 回 〈 6,854 回〉	2,551 回 〈 3,536 回〉
大崎地区	5,351 回 〈 6,136 回〉	2,417 回 〈 2,927 回〉
東野地区	4,107 回 〈 4,832 回〉	2,240 回 〈 2,610 回〉
合 計	15,779 回 〈17,822 回〉	7,208 回 〈 9,073 回〉

② 高齢者巡回相談員連絡会

＜第１回＞ 開催日：令和７年１０月１０日

場 所：東野保健福祉センター 機能訓練室 参加者：２４名

テーマ：「認知症サポーター養成講座」

講 師：地域包括支援センター、健康福祉課岡崎様、サポートおおさき池本様

＜第２回＞ ３日に分けて地区ごとに開催した。

開催日：令和８年３月２日 場所：大崎老人福祉センター 参加者：１１名

令和８年３月４日 場所：木江保健福祉センター 参加者：１３名

令和８年３月３日 場所：東野保健福祉センター 参加者：８名

③ 緊急れんらくばんの作成および更新

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

④ 避難行動要支援者支援制度に基づく避難行動要支援者リストの更新支援

（８）介護予防（健康教室開催）事業

① 健康体操教室 延回数：４２回 延人数：７５０名

② ストレッチ大崎教室 延回数：４９回 延人数：９３３名

③ ストレッチ木江教室 延回数：４９回 延人数：５０２名

（９）福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	35	14	シャワーチェア	6	2
車椅子	34	69	バスグリップ	2	1
サイドテーブル	1	2	ハンディスロープ	4	3
歩行補助器	4	0	チャイルドシート	11	8

ポータブルトイレ	8	7	ジュニアシート	10	1
ロンボケアーマット	2	0	松葉杖	1	0
ストレッチャー	1	0	シルバーカー	4	1
浴そう台	4	0	福祉車両	10	100
セニアカー	1	2	合 計	138	210

(10) 生きがい活動（健康増進）事業

①認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」

開催回数：10回（毎月第3木曜日）

参加者延数：73名〈56名〉

開催場所：木江保健福祉センター

内 容：ラジオ体操、音読、計算、書き取り、歌、ぬり絵

②卓球教室 延回数：31回 延人数：85名 令和7年12月で終了した。

5. その他

(1) フェリー乗船券取り扱い事業

①木江本所取り扱い数

	種 別	枚 数	取 扱 額	備 考
竹 原	4 m未満	10,075 枚	16,019,250 円	
	5 m未満	4,495 枚	9,619,300 円	
安芸津	4 m未満	2,514 枚	3,997,260 円	
	5 m未満	649 枚	1,388,860 円	
合 計		17,733 枚	31,024,670 円	

※令和8年3月31日 現金（預り金） 785,210 円

②大崎支所取り扱い数

	種 別	枚 数	取 扱 額	備 考
竹 原	4 m未満	42,531 枚	67,624,290 円	
	5 m未満	13,284 枚	28,427,760 円	
安芸津	4 m未満	17,117 枚	27,216,030 円	
	5 m未満	5,081 枚	10,873,340 円	
合 計		78,013 枚	134,141,420 円	

※令和8年3月31日 現金（預り金） 2,320,780 円

※令和7年度 取扱金額 165,166,090 円

〈令和6年度 取扱金額 164,596,350 円〉

令和7年度 大崎上島町地域包括支援センター 事業報告

事業の目的

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。そして、要介護状態等や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組んだ。

また、重点事業として、各地区で開催されている「いきいき百歳体操」へ出向き、介護予防の取組みとして支援を行い、各地区における課題の把握や、地域住民と顔の見える関係を築くことに尽力し、各関係機関と連携しながら支援体制の構築を図った。

基本事業

1. 包括的支援事業

（1）総合相談支援事業

①来所、電話、訪問等による様々な相談に応じ、適切な機関や制度及びサービスにつなぎ、継続的にフォローを行った。高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

【相談実績（相談形態別）】

電話・メール	来所	訪問	その他	計
191	44	14	5	254

（令和6年度相談件数計 219件）

【相談実績（相談者区別）】

本人	家族	知人	関係機関	その他	計
34	76	19	124	1	254

【相談実績（相談内容区分別）】

介護・日常生活に関する相談	サービス利用に関する相談	医療に関する相談	所得・家庭生活に関する相談	その他	苦情相談	権利擁護に関する相談	計
97	202	18	2	2	0	2	323

【対応実績】

相談	情報提供	連絡・調整	家庭訪問	取次・斡旋	申請（代行）	確認・聞取り	実態把握	その他	計
227	252	260	243	67	114	117	79	6	1395

②高齢者の見守り活動を実施している関係機関との連携

大崎上島町民生委員児童委員協議会定例会（4月11日）へご挨拶に伺い、顔の見える関係づくりを行った。

③地域の高齢者の実態把握と相談支援

介護保険サービス等の利用には至らないものの、気になる世帯への訪問や、民生委員、高齢者巡回相談員との連絡をとり、ご近所での見守り支援に繋げた。

④社協だより等を活用した業務内容等の広報活動

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、広報活動に努めた。

（２）権利擁護事業

①成年後見制度の活用促進

居宅介護支援事業所おおさきから１件相談を受け、入院中のかけはし利用者の成年後見制度の利活用について、社会福祉協議会かけはし担当者、担当ケアマネ等と協議を行った。

②老人福祉施設等への措置の支援

養護老人ホームへの入居検討を行った。年１件事案が発生し感染症対策のため、書面で審議を行った。

③高齢者虐待への対応

年１回の高齢者虐待防止にかかる研修の受講と、社会福祉協議会と高齢者虐待に関する勉強会の講師を受け持った。

④困難事例への対応

親子間のトラブルや、介護保険制度などに当てはまらない世帯への電話面談や訪問活動による支援を通年行った。

⑤消費者被害の防止及び対応

竹原市消費生活センターの担当者と連携し、情報共有を行った。

（３）包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①関係機関との連携強化を図る地域包括支援ネットワーク会議の開催 年３回実施

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、事例検討、情報交換等、地域包括支援ネットワーク会議を開催した。

参画メンバー

健康福祉課、生活サポートセンターⅠランド、サポートおおさき、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、訪問看護ステーションおおさき、訪問看護ステーションはちみつ・訪問介護ステーションはちみつ・大崎上島町社会福祉協議会、大崎上島町社協居宅介護支援事業所

月 日	内 容	参加者
6 月 26 日	大崎上島町徘徊高齢者等ＳＯＳネットワーク事業について・情報交換	25 名
12 月 10 日	事例検討（事例提供者 地域包括）・情報交換	19 名
3 月 18 日	社会資源活用に向けた関係機関との連携・情報交換	21 名

②地域包括・在宅介護支援センター情報交換会 月１回実施

③介護支援専門員の資質向上を目的とした事例検討会等の開催

④介護支援専門員への相談指導及び連携強化

（４）第１号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

個々の利用者に応じた総合的かつ効果的なケアマネジメントを作成するとともに、サービス提供においても、住民主体の通いの場等の活用を推進する。また、町福祉課が実施する通所型サービスＣ（短期集中リハビリ教室）の参加を希望された方を対象に、基本チェックリストを実施し、サービス利用該当者へは介護予防サービス計画を作成した。

【介護予防ケアマネジメント件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	41	39	38	37	43	40	35	36	35	38	37	40	459
新規	3	2	3	4	1	2	1	1	5	1	2	3	28

【通所型サービスC（短期集中予防サービス）事業期間】

	期 間	日 時	回数（コース）	参加者数
第1期	6月3日～9月30日	毎週火曜	14回	6人
第2期	11月4日～2月10日	毎週火曜	14回	7人

2. 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

（1）地域包括支援ネットワークの構築

地域包括支援ネットワーク会議開催のほか、社会福祉協議会が主催する小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り、連携の体制作りに努めた。

（2）市町村圏域を超えたネットワークの構築

広島中央認知症疾患医療センターが担当する広島中央地区認知症医療連携協議会に参画し、情報共有等を行い、連携体制強化に努めた。

3. 指定介護予防支援業務

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

【介護予防サービス計画作成】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	84	80	77	87	94	94	92	94	91	91	93	93	1070
新規	2	1	4	4	6	6	3	2	3	6	4	9	50

4. 介護予防の推進

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、介護予防等の普及啓発に取り組んだ。

（1）介護予防学習会（会場：ふれあいサロン等）

月 日	会 場 / 内 容	担当者	参加人数
4月11日	定例民協（木江役場）／社協・包括管理者挨拶	波多野	39名
6月10日	野賀サロン（木江保健福祉センター和室）／こんな時どうしたらいい～大崎上島町の福祉サービス～	墨田（高）	13名
10月4日	外表サロン（外表文化伝承館）／認知症予防について	伊藤	21名

11月22日	東原下サロン（東原下集会所）／町内や近隣の福祉施設の現状と介護予防について	波多野	20名
2月10日	野賀サロン（木江保健福祉センター和室）／介護保険について	墨田（高）	13名
2月19日	上の谷サロン（上の谷老人集会所）／毎日を元気に！楽しくできる認知症予防について	墨田（高）	8名

5. 町が取り組む事業との連携

（１）生活支援サービスの体制整備の推進

町健康福祉課との社会資源マップの確認を行い、更新に関与した。

（２）在宅医療・介護連携の推進

大崎上島町在宅医療・介護連携推進会議に出席し、地域の保健、医療及び介護関係者並びに地域住民と、医療と介護関係分野の連携の強化について協議を行った。

（３）認知症施策の推進

①認知症初期集中支援チーム員会議

認知症が疑われる方や、認知症の方及びそのご家族で、介護サービスや医療サービスを受けてない方に対し、本人または家族の同意を得て、専門チームが訪問し、初期段階の対応を話し合い、包括的・集中的（最長６か月）な支援についての方向性を話し合う会議。

会議参加者

チーム医：釋舎龍三医師 事務局：保険係２名 チーム員：健康予防係４名 包括３名

月 日	内 容	場 所	参加者数
5月13日	令和7年度の会議開催について	ときや内科	10名

②認知症サポーター養成講座

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを育成するため、養成講座の講師役として協力した。

月 日	内 容／会 場	担当者	参加人数
6月27日	認知症サポーター養成講座／大崎上島開発総合センター	波多野・墨田（高）・伊藤・墨田（順）	17名
1月9日	認知症サポーター養成講座／役場本庁2階大会議室	波多野・墨田（高）・伊藤	26名
3月12日	認知症サポーター養成講座／大崎海星高校	波多野・墨田（高）	26名

（４）障害者支援の推進

大崎上島町自立支援協議会定例会へ出席し、障害者の地域生活を支えるため、相談支援事業の適切な運営及び障害福祉に関するシステムづくりに関して、中核的な役割を果たす協議の場へ参加した。

参画メンバー

自立支援協議会：住民代表、保健・医療関係者、福祉関係者、サービス事業

関係、地域関係者、高齢者を支援している関係者

(5) 自殺対策事業の推進

大崎上島町自殺対策関係機関連絡会議へ出席し、町内の現状把握と各関係機関とのネットワークづくりを行った。

(6) 地域ケア推進会議

「地域ケア推進会議」にて、地域づくり・資源開発及び政策の形成が図れるよう取り組んだ。また町内で新たな介護保険事業（看護小規模多機能型居宅介護）の公募について選定を協議した。

(7) 地域づくりによる介護予防支援事業「いきいき百歳体操」への協力

住み慣れた地域で暮らし続けるための筋力を維持向上する「いきいき百歳体操」の推進に対しての協力を行った。

月 日	地 区	会 場	内 容	参加者数	備考
5月10日	外表	外表文化伝承館	転倒予防・歩行補助具について	12 名	伊藤
5月15日	東原下	東原下老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9 名	墨田
5月31日	上の谷	上の谷老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	12 名	墨田
6月5日	中浜	沖浦漁村センター	転倒予防・歩行補助具について	12 名	墨田
6月17日	原下	原下老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9 名	波多野
7月10日	大崎支部	部落解放同盟集会所	転倒予防・歩行補助具について	5 名	波多野
9月2日	瀬井	瀬井老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	4 名	波多野
9月8日	鮎崎	鮎崎老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9 名	伊藤
9月30日	白水	白水老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9 名	伊藤
10月1日	郷	木江会館	転倒予防・歩行補助具について	24 名	墨田
10月5日	野賀	天寿会館	転倒予防・歩行補助具について	8 名	墨田
10月9日	天満	天満会館	転倒予防・歩行補助具について	10 名	墨田
10月16日	三里浜	農業開発センター	転倒予防・歩行補助具について	15 名	墨田
10月20日	脇之浦	脇之浦老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	15 名	伊藤
11月7日	山尻	山尻老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	4 名	波多野
11月13日	盛谷	盛谷老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	14 名	伊藤
11月17日	向山	向山老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	21 名	波多野
11月18日	本郷	本郷老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	11 名	波多野
12月4日	大西	大西老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	16 名	波多野

12月9日	古江	古江老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	14名	伊藤
12月20日	大田	大田老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	6名	伊藤
1月17日	矢弓	矢弓老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9名	伊藤
1月19日	小原	小原老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	12名	伊藤
1月22日	大串	大串老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	9名	墨田
1月26日	片浜	片浜老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	11名	波多野
2月3日	宇浜	宇浜地域集会所	転倒予防・歩行補助具について	13名	墨田
2月12日	木越	木越会館	転倒予防・歩行補助具について	9名	墨田
2月14日	向浜・本 浜・岡部	明石会館	転倒予防・歩行補助具について	18名	墨田
2月21日	上組・下 組	上組老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	10名	伊藤
2月24日	原田	西野公民館	転倒予防・歩行補助具について	14名	波多野
2月26日	岩白	岩白会館	転倒予防・歩行補助具について	13名	墨田
3月17日	垂水	垂水老人集会所	転倒予防・歩行補助具について	21名	伊藤

6. 社協が取り組む事業との連携

(1) ボランティア活動や地域福祉活動の推進・支援

①大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進会議への出席 年1回出席

(2) 包括的な相談支援体制の構築

①くらしの相談会への出席 年3回出席

②高齢者巡回相談員情報交換会への出席 年7回出席

7. 地域ケア会議の開催

(1) 地域ケア個別会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。※包括支援センター主催会議は★印

月 日	場 所	参加者数	内 容	備 考
10月18日	東野保健福祉センター	12名	★困難事例について（ゴミの問題）	区長・民生委員・巡回相談員・健康予防係・保険係・社協・包括
10月27日	東野保健福祉センター	13名	★困難事例について（ゴミの問題）	区長・民生委員・健康予防係・保険係・消防署・家族・社協・包括

(2) 自立支援型地域ケア個別会議

月 日	場 所	参加者数	内 容	備 考
-----	-----	------	-----	-----

5月27日	役場木江支所	10名	自立支援型地域ケア会議 (6事例)	健康福祉課・包括・通 所C関係者
11月4日	役場木江支所	10名	自立支援型地域ケア会議 (7事例)	健康福祉課・包括・通 所C関係者

8. その他の業務及び研修への参加

(1) 出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
4月22日	退院前カンファレンス	中国労災病院	墨田高
5月12日	精神保健福祉基礎研修Ⅰ	オンライン	伊藤
5月20日	精神保健福祉基礎研修Ⅰ（2回目）	オンライン	伊藤
5月27日	地域包括ケアセミナー（基礎編）	オンライン	伊藤
5月28日	地域包括ケアセミナー（応用編）	オンライン	波多野 墨田高 墨田順 伊藤
6月30日	退院前カンファレンス	東広島市 安芸津病院	波多野
7月2日	令和7年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 第1回総会・情報交換会	広島県健康福祉センター	波多野
7月25日	在宅復帰に向けたカンファレンス	東広島市 安芸津病院	波多野
8月12日	施設入所に向けた面談対応	東広島市 安芸津病院	波多野
8月20日	施設入所の説得	竹原市 養護老人ホーム黒滝	波多野
8月20日	地域包括支援センター職員基礎研修①	オンライン	伊藤
8月21日	地域包括支援センター職員基礎研修②	オンライン	伊藤
8月28日	第1回 地域包括ケア伴走支援事業研修	役場木江支所2階	波多野 墨田高 墨田順 伊藤
9月11日	令和7年度第1回地域包括ケアシステム推進部会	東広島市 広島県東広島庁舎	波多野
9月22日	退院前カンファレンス	竹原市 呉共済病院	伊藤
9月25日	広島県介護支援専門員再研修・更新研修第1日目	オンライン	伊藤
10月9日	退院前カンファレンス	竹原市 馬場病院	波多野
10月23日	広島県介護支援専門員再研修・更新研修第2日目	オンライン	伊藤

11月4日	退院前カンファレンス	竹原市 安田病院	墨田順
11月8日	令和7年度認知症初期集中支援チーム研修	岡山市 杜の街グレース	波多野
11月14日	「高齢者の人権問題」	大崎上島町 東野文化センター	波多野 墨田高 墨田順 伊藤
11月20日	広島県介護支援専門員再研修・更新研修第3日目	オンライン	伊藤
11月27日	第2回 地域包括ケア伴走支援事業研修	役場木江支所2階	波多野 墨田高 墨田順 伊藤
2月9日	令和7年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 リーダー研修 安田病院利用者様・状態確認	広島市 広島県社会福祉協議会 竹原市 安田病院	波多野
2月9日	安田病院利用者様・状態確認	竹原市 安田病院	墨田順
3月11日	広島中央地区認知症医療連携協議会	東広島市 宗近病院	波多野
3月24日	第3回 地域包括ケア伴走支援事業研修	役場木江支所2階	波多野 墨田高 墨田順 伊藤

(2) 認知症の人と家族の会の開催

認知症の人を介護する家族等を対象に、日頃の悩みの相談や仲間づくり等、精神的負担軽減につながるよう役場福祉課が行っている「カフェ・オレンジ（認知症カフェ）」のスタッフと合同で座談会を中心に開催した。

月 日	内 容	場 所	参加者数
4月25日	座談会	オレンジハウス	5名
5月23日	座談会	オレンジハウス	4名
6月27日	座談会	オレンジハウス	5名
7月25日	座談会	オレンジハウス	8名
8月22日	座談会	オレンジハウス	7名
9月26日	座談会	オレンジハウス	5名
10月24日	座談会	オレンジハウス	5名
11月28日	座談会	オレンジハウス	4名
12月19日	座談会	オレンジハウス	6名
1月23日	座談会	オレンジハウス	6名
2月27日	座談会	オレンジハウス	6名
3月27日	座談会	オレンジハウス	9名

(3) 地域密着型サービス運営推進会議の参加

月 日	会 場	担当者
5 月 25 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
5 月 26 日	GH きんせん花運営推進会議	波多野
7 月 17 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
9 月 18 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
9 月 29 日	大崎荘デイサービス運営推進会議	墨田高
11 月 17 日	GH きんせん花運営推進会議	波多野
11 月 20 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
1 月 15 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
1 月 19 日	GH きんせん花運営推進会議	波多野
3 月 16 日	GH きんせん花運営推進会議	波多野
3 月 19 日	GH 瀬戸美運営推進会議	伊藤
3 月 26 日	大崎荘デイサービス運営推進会議	墨田高

(4) 町健康福祉課健康予防係との連携

毎月 1 回開催される健康予防係の主催する保健福祉包括連絡会議へ出席し、情報共有を図り連携体制作りに努めた。